



平成 22 年 2 月 26 日

各 位

会 社 名 日本アビオニクス株式会社
 代表者名 代表取締役執行役員社長 鈴木 俊一
 (コード番号 6946 東証第二部)
 問合せ先 経営企画本部経理部長 梅林日出男
 (TEL 03 - 5436 - 0600)

会 社 名 日本電気株式会社
 代表者名 代表取締役執行役員社長 矢野 薫
 (コード番号 6701)

業績予想の修正に関するお知らせ

日本アビオニクス株式会社は、平成 21 年 10 月 29 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(単位：百万円、%)

1. 平成 22 年 3 月期連結業績予想数値の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想 (A)	27,500	390	150	70	2.48
今回発表予想 (B)	26,300	230	100	70	2.48
増減額 (B - A)	1,200	160	50	0	0
増減率	4.4	41.0	33.3	0.0	-
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	28,392	393	555	1,668	59.03

2. 平成 22 年 3 月期個別業績予想数値の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想 (A)	20,800	200	20	70	2.48
今回発表予想 (B)	20,500	330	220	100	3.54
増減額 (B - A)	300	130	200	170	6.02
増減率	1.4	65.0	1000.0	-	-
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	21,923	96	43	1,090	38.59

3. 修正の理由

(1) 連結業績

平成22年3月期連結業績につきましては、売上高は、電子機器製品および赤外線・計測機器製品の需要低迷により、前回予想を下回る見込みとなりました。このため、更に一層の諸経費の削減に努めるとともに雇用調整助成金収入を計上いたしますものの、売上高減少に伴う粗利益の減少を補えず、営業利益および経常利益は前回予想を下回る見込みとなりました。

しかしながら、経済環境の好転がなくとも確実に収益を確保できる体制の構築を目指し、前期から固定費削減対策を継続実施するとともに業務プロセス改革による業務効率向上、製造原価の低減等に積極的に取り組んだことから、前期比較におきまして、損益は大幅改善する見込みであります。

(2) 個別業績

平成22年3月期個別業績につきましては、売上高は、概ね予想通りに推移し、諸経費の削減、雇用調整助成金収入の計上等により、営業利益、経常利益および当期純利益とも前回予想を上回る見込みとなりました。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上